

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

[decision of rejection]
[Date of extinction of right]

(1) Publication number : 06-223046
(43) Date of publication of application : 19.08.1994

(51) Int.CI.

H04N 1/00
G03G 15/00
G06K 17/00
G07C 3/00
H04N 1/21

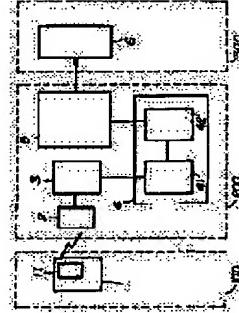
(21) Application number : 05-013960 (71) Applicant : FUJI XEROX CO LTD
(22) Date of filing : 29.01.1993 (72) Inventor : OBARA TSUNEO

(54) INTERFACE DEVICE FOR IMAGE FORMING DEVICE

(57) Abstract:

PURPOSE: To set a job mode without operating the inputting means of an image forming device or directly inputting necessary data by a user carrying an ID card.

CONSTITUTION: This device is equipped with a means 2 which receives ID code information returned from a transponder 11, a means 3 which decodes a prescribed ID code from the ID code information received by the transmitting and receiving means 2, a means 4 which stores history data corresponding to the ID code, and a priority job discriminating means 5 which discriminates a priority job from the history data corresponding to the decoded ID code, and designate a job mode to the forming device job mode setting means 6. Thus, the desired job can be set only by performing access to the picture forming device by the user.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 15.07.1999
[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number] 3123282

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection] 27.10.2000
[Date of requesting appeal against examiner's

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

【特許請求の範囲】

【請求項1】 質問番号の受信に応じて所定の1Dコード情報を送信するトランスポンダを搭載した1Dカード

を携帯する利用者と画像形成装置との間に介在し、上記利用者の直接入力なしにその要求ジョブを判定して当該要求されたジョブモードに上記画像形成装置を設定する

画像形成装置のインターフェース装置において、前記1Dカードを携帯した利用者の接近に応じて質問情報を伝送し、この質問情報を応答して前記トランスポンダから返送された1Dコード情報を受信する送受信手段と、

上記送受信手段で受信した1Dコード情報をから所定の1Dコードを解釈するIDコード解釈手段と、

来歴データを1Dコード対応で格納する来歴データ格納手段と、

上記IDコード解釈手段で解釈された1Dコードに対する応答手段と、前記IDコード解釈手段と、

前記来歴データから優先ジョブを判定して前記画像形成装置のジョブモード設定手段にジョブモードを指定する

優先ジョブ判定手段とを備えたことを特徴とする画像形成装置のインターフェース装置。

(51) Int. Cl. 8	識別記号	序内整理番号	F I	技術検索箇所
H 04 N 1/00	107 Z	7046-5 C		
G 03 G 15/00	302			
G 06 K 17/00	F	7459-5 L		
G 07 C 3/00		9146-3 E		
H 04 N 1/21		2109-5 C		
審査請求 未請求	請求項の数 2	O L	(全 11 頁)	
(21) 出願番号 特開平5-13960	(71) 出願人 富士ゼロックス株式会社	(000005496		
(22) 出願日 平成5年(1993)1月29日	(72) 発明者 小原 常男	東京都港区旗3丁目3番5号		
		神奈川県海老名市本郷2274番地	富士ゼロ	
		シクス株式会社内		
	(74) 代理人 弁理士 小野寺 洋二 (外名)			

(23) 公開日 平成6年(1994)8月19日

(75) 【要約】 画像形成装置のインターフェース装置

使用者はその操作部から自身の希望するジョブのモードの設定を行ってジョブインし、当該ジョブを実行するものが通常の使用方法である。しかし、通常、70~80%のジョブは固定されており、ジョブの約半数の高いジョブを優先ジョブとして整頓することで業務の効率化を計ることが可能であるにもかかわらず、使用的度ごとに上記のようなジョブモードの設定操作を行うことは笨雑であり、画像形成装置の可動部を低下させる原因となつてゐる。

使用者はそのままのままの状態で操作するための所謂1/Dカード等の識別情報を用いて入退室や入退室、あるいはOA機器の使用管理、さらには星会員登録管理、その他の個人ごとの仕事の管理を行うようにして当該システムが広く普及するようになってきた。そしてこの質の1/Dカードは、単なる認証手段の個人識別手段としてのみではなく、所謂IC等のアクティベータ等を内蔵させて、リーダ・ライタを介して所要のデータを交換するようになされたシステムも普及してゐる。

【請求項2】 質問番号の受信に応じて所定の1Dコード情報を送信するトランスポンダを搭載した1Dカードを携帯する利用者と画像形成装置との間に介在し、上記利用者の直接入力なしにその要求ジョブを判定して当該要求されたジョブモードに上記画像形成装置を設定する画像形成装置のインターフェース装置において、前記1Dカードを携帯した利用者の接近に応じて質問情報を伝送し、この質問情報を応答して前記トランスポンダから返送された1Dコード情報を受信する送受信手段と、上記送受信手段で受信した1Dコード情報を複数ある場合に信号レベルの大きなものを判定するレベル判定手段と、上記レベル判定手段でレベルが大であると判定されたもののIDコードを解釈するIDコード解釈手段と、来歴データを1Dコード対応で格納する来歴データ格納手段と、上記IDコード解釈手段で解釈された1Dコードに対する応答手段と、送受信手段と、前記来歴データから優先ジョブを判定して前記画像形成装置のジョブモード設定手段にジョブモードを指定する優先ジョブ判定手段とを備えたことを特徴とする画像形成装置のインターフェース装置。

【請求項3】 使用者は画面形成装置にアクセスするのみで希望のジョブが認定される。

【効果】 使用者は画面形成装置にアクセスするのみで希望のジョブが認定される。

【0003】近年、企業等の組織体において、その組織員に各自を認識するための所謂1/Dカード等の識別手段を携帯させ、この1/Dカード等を用いて入退室や入退室、あるいはOA機器の使用管理、さらには星会員登録管理、その他の個人ごとの仕事の管理を行うようにして当該システムが広く普及するようになってきた。そしてこの質の1/Dカードは、単なる認証手段の個人識別手段としてのみではなく、所謂IC等のアクティベータ等を内蔵させて、リーダ・ライタを介して所要のデータを交換するようになされたシステムも普及してゐる。

【0004】また、電波／電磁波等を介在させてホストコンピュータとの間でデータの送受信を行わせる非接触型端末での利用システムも可能と考えられる。なお、O A機器の分野における上記接触型端末での利用システムに関するものとしては、例えば特開平2-7244号公報に開示するものと/orは、カードサイズの端末装置とがストコンピュータとの間の間により情報を伝達を行うようにしたものや、文字情報を無線等を用いて空中伝播させ、表示装置側で受けた信号を文字情報に復元して空中伝播用メモリに格納し、これを表示手段に表示させるようにして特開平5-204863号公報が知られている。

【0005】

【発明の詳細な説明】

【0001】

【従来の技術】 本発明は、複写機等の画像形成装置と、

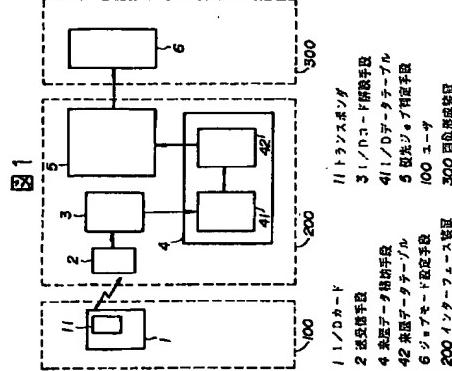
この画像形成装置の使用者との間に介在し、原則として

画像形成装置の操作部に非接続性で当該使用者の希望する

ジョブを認識してジョブモード設定装置に設定するようにして

画像形成装置のインターフェース装置に属する。

【0002】複写機等の画像形成装置を使用する場合、



(54) 【発明の名称】 画像形成装置のインターフェース装置

【0006】なお、複写機等の画像形成装置の使用を1/Dカードで管理するシステムも知られているが、このシステムでは当該画像形成装置の使用許可キーとして1/Dカードを用いる程度のものであり、1/Dカードを当該画像形成装置に備えたカードリーダーに通過して記録されたデータを読み取らせるものである。本発明の目的は、1/Dカードを挿した使用者が画像形成装置の入力手段を操作して直接必要なデータを入力するこ

となく、ジョブモードを設定する。

【構成】 1Dカード1のトランスポンダ1から返送された1Dコード情報を受信する手段2と、送受信手段2で受信した1Dコード情報を解釈する手段3と、来歴データを1Dコード対応で格納する手段4と、解釈された1Dコードに対する応答手段4で応答する手段5と、送受信手段2で受信した1Dコード情報を解釈する手段3と、来歴データを1Dコード対応で格納する手段4と、解釈された1Dコードに対する応答手段5とを備えて画像形成装置ジョブモード設定手段5を指す。優先ジョブモードを指す手段5を指す。

【効果】 使用者は画面形成装置にアクセスするのみで希望のジョブが認定される。

【0007】

【従来の技術】 本発明は、複写機等の画像形成装置と、

この画像形成装置の操作部に非接続性で当該使用者の希望する

ジョブを認識してジョブモード設定装置に設定するようにして

画像形成装置のインターフェース装置に属する。

【0008】

【発明の詳細な説明】

【0009】

【従来の技術】 本発明は、複写機等の画像形成装置と、

この画像形成装置の操作部に非接続性で当該使用者の希望する

ジョブを認識してジョブモード設定装置に設定するようにして

画像形成装置のインターフェース装置に属する。

【0010】

【従来の技術】 本発明は、複写機等の画像形成装置と、

この画像形成装置の操作部に非接続性で当該使用者の希望する

ジョブを認識してジョブモード設定装置に設定するようにして

画像形成装置のインターフェース装置に属する。

【0011】

【従来の技術】 本発明は、複写機等の画像形成装置と、

この画像形成装置の操作部に非接続性で当該使用者の希望する

ジョブを認識してジョブモード設定装置に設定するようにして

画像形成装置のインターフェース装置に属する。

【0012】

【従来の技術】 本発明は、複写機等の画像形成装置と、

この画像形成装置の操作部に非接続性で当該使用者の希望する

ジョブを認識してジョブモード設定装置に設定するようにして

画像形成装置のインターフェース装置に属する。

【0013】

【従来の技術】 本発明は、複写機等の画像形成装置と、

この画像形成装置の操作部に非接続性で当該使用者の希望する

ジョブを認識してジョブモード設定装置に設定するようにして

画像形成装置のインターフェース装置に属する。

【0014】

【従来の技術】 本発明は、複写機等の画像形成装置と、

この画像形成装置の操作部に非接続性で当該使用者の希望する

ジョブを認識してジョブモード設定装置に設定するようにして

画像形成装置のインターフェース装置に属する。

【0015】

【従来の技術】 本発明は、複写機等の画像形成装置と、

この画像形成装置の操作部に非接続性で当該使用者の希望する

ジョブを認識してジョブモード設定装置に設定するようにして

画像形成装置のインターフェース装置に属する。

【0016】

【従来の技術】 本発明は、複写機等の画像形成装置と、

この画像形成装置の操作部に非接続性で当該使用者の希望する

ジョブを認識してジョブモード設定装置に設定するようにして

画像形成装置のインターフェース装置に属する。

【0017】

【従来の技術】 本発明は、複写機等の画像形成装置と、

この画像形成装置の操作部に非接続性で当該使用者の希望する

ジョブを認識してジョブモード設定装置に設定するようにして

画像形成装置のインターフェース装置に属する。

【0018】

【従来の技術】 本発明は、複写機等の画像形成装置と、

この画像形成装置の操作部に非接続性で当該使用者の希望する

ジョブを認識してジョブモード設定装置に設定するようにして

画像形成装置のインターフェース装置に属する。

【0019】

【従来の技術】 本発明は、複写機等の画像形成装置と、

この画像形成装置の操作部に非接続性で当該使用者の希望する

ジョブを認識してジョブモード設定装置に設定するようにして

画像形成装置のインターフェース装置に属する。

【0020】

【従来の技術】 本発明は、複写機等の画像形成装置と、

この画像形成装置の操作部に非接続性で当該使用者の希望する

ジョブを認識してジョブモード設定装置に設定するようにして

画像形成装置のインターフェース装置に属する。

【0021】

【従来の技術】 本発明は、複写機等の画像形成装置と、

この画像形成装置の操作部に非接続性で当該使用者の希望する

ジョブを認識してジョブモード設定装置に設定するようにして

画像形成装置のインターフェース装置に属する。

【0022】

【従来の技術】 本発明は、複写機等の画像形成装置と、

この画像形成装置の操作部に非接続性で当該使用者の希望する

ジョブを認識してジョブモード設定装置に設定するようにして

画像形成装置のインターフェース装置に属する。

【0023】

【従来の技術】 本発明は、複写機等の画像形成装置と、

この画像形成装置の操作部に非接続性で当該使用者の希望する

ジョブを認識してジョブモード設定装置に設定するようにして

画像形成装置のインターフェース装置に属する。

【0024】

【従来の技術】 本発明は、複写機等の画像形成装置と、

この画像形成装置の操作部に非接続性で当該使用者の希望する

ジョブを認識してジョブモード設定装置に設定するようにして

画像形成装置のインターフェース装置に属する。

【0025】

【従来の技術】 本発明は、複写機等の画像形成装置と、

この画像形成装置の操作部に非接続性で当該使用者の希望する

ジョブを認識してジョブモード設定装置に設定するようにして

画像形成装置のインターフェース装置に属する。

【0026】

【従来の技術】 本発明は、複写機等の画像形成装置と、

この画像形成装置の操作部に非接続性で当該使用者の希望する

ジョブを認識してジョブモード設定装置に設定するようにして

画像形成装置のインターフェース装置に属する。

【0027】

【従来の技術】 本発明は、複写機等の画像形成装置と、

この画像形成装置の操作部に非接続性で当該使用者の希望する

ジョブを認識してジョブモード設定装置に設定するようにして

画像形成装置のインターフェース装置に属する。

【0028】

【従来の技術】 本発明は、複写機等の画像形成装置と、

この画像形成装置の操作部に非接続性で当該使用者の希望する

ジョブを認識してジョブモード設定装置に設定するようにして

画像形成装置のインターフェース装置に属する。

【0029】

【従来の技術】 本発明は、複写機等の画像形成装置と、

この画像形成装置の操作部に非接続性で当該使用者の希望する

ジョブを認識してジョブモード設定装置に設定するようにして

画像形成装置のインターフェース装置に属する。

【0030】

【従来の技術】 本発明は、複写機等の画像形成装置と、

この画像形成装置の操作部に非接続性で当該使用者の希望する

ジョブを認識してジョブモード設定装置に設定するようにして

画像形成装置のインターフェース装置に属する。

【0031】

【従来の技術】 本発明は、複写機等の画像形成装置と、

この画像形成装置の操作部に非接続性で当該使用者の希望する

ジョブを認識してジョブモード設定装置に設定するようにして

画像形成装置のインターフェース装置に属する。

【0032】

【従来の技術】 本発明は、複写機等の画像形成装置と、

この画像形成装置の操作部に非接続性で当該使用者の希望する

ジョブを認識してジョブモード設定装置に設定するようにして

画像形成装置のインターフェース装置に属する。

【0033】

【従来の技術】 本発明は、複写機等の画像形成装置と、

この画像形成装置の操作部に非接続性で当該使用者の希望する

ジョブを認識してジョブモード設定装置に設定するようにして

画像形成装置のインターフェース装置に属する。

【0034】

【従来の技術】 本発明は、複写機等の画像形成装置と、

この画像形成装置の操作部に非接続性で当該使用者の希望する

ジョブを認識してジョブモード設定装置に設定するようにして

画像形成装置のインターフェース装置に属する。

【0035】

【従来の技術】 本発明は、複写機等の画像形成装置と、

この画像形成装置の操作部に非接続性で当該使用者の希望する

ジョブを認識してジョブモード設定装置に設定するようにして

画像形成装置のインターフェース装置に属する。

【0036】

【従来の技術】 本発明は、複写機等の画像形成装置と、

この画像形成装置の操作部に非接続性で当該使用者の希望する

ジョブを認識してジョブモード設定装置に設定するようにして

画像形成装置のインターフェース装置に属する。

【0037】

【従来の技術】 本発明は、複写機等の画像形成装置と、

この画像形成装置の操作部に非接続性で当該使用者の希望する

ジョブを認識してジョブモード設定装置に設定するようにして

画像形成装置のインターフェース装置に属する。

【0038】

【従来の技術】 本発明は、複写機等の画像形成装置と、

この画像形成装置の操作部に非接続性で当該使用者の希望する

ジョブを認識してジョブモード設定装置に設定するようにして

画像形成装置のインターフェース装置に属する。

【0039】

【従来の技術】 本発明は、複写機等の画像形成装置と、

この画像形成装置の操作部に非接続性で当該使用者の希望する

ジョブを認識してジョブモード設定装置に設定するようにして

画像形成装置のインターフェース装置に属する。

【0040】

【従来の技術】 本発明は、複写機等の画像形成装置と、

この画像形成装置の操作部に非接続性で当該使用者の希望する

ジョブを認識してジョブモード設定装置に設定するようにして

画像形成装置のインターフェース装置に属する。

【0041】

【従来の技術】 本発明は、複写機等の画像形成装置と、

この画像形成装置の操作部に非接続性で当該使用者の希望する

ジョブを認識してジョブモード設定装置に設定するようにして

く、自身の保有するデータを伝送し、このデータに基づいて画像形成装置のジョブモードを設定するようにした画像形成装置のインターフェース装置を提供することにある。

[0007]

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するためには、本発明は、図1に示したように、質問信号の受信に応じて所定のIDコード情報を送信するトランシーバンダ1を搭載したIDカード1を構成する利用者1との間で、当該画像形成装置のジョブモードを切り出して、そのジョブモードを実行する。そして、当該利用者が過去に実行したジョブのうち、最も頻度の高いジョブを判定し、これを希望のジョブとして画像形成装置300に設定する。したがって、使用者は画像形成装置300を設定するのみで、当該画像形成装置の操作部を操作することなく、希望のジョブが設定された画像形成装置300との間に接続したことにより、利用者1が画像形成装置300に接続すなわちアクセスする。

【実施例】以下、本発明の実施例につき、図面を参照して詳細に説明する。図1は本発明による画像形成装置のインターフェース装置の1次端子を説明するブロック図であつて、1は1/Dカード、1.1はトランシーバンダ、2は送受信手段、3は1/Dコード解説手段、4は未満データ格納手段、4.1は1/Dデータテーブル、4.2は未満データテーブル、5は既先ジョブ判定手段、6はジョブモード設定手段である。

20 [0012] なお、100は利用者、200はインターフェース装置、300は画像形成装置を示す。同図において、利用者100が接続する1/Dカード2には当該利用者を識別するための1/Dコード情報が格納されており、画像形成装置200から送信される質問信号に応答して、上記1/Dコード情報を返送する。

【0013】また、本発明は、図3に示したように、質問信号の受信に応じて所定のIDコード情報を送信するトランシーバンダ1を構成したIDカード2、1/Dコード情報の送受信手段2、1/Dカードから他の受信手段3を介して、上記要求されたジョブモードを格納する1/Dデータテーブル4と画像形成装置300との間に介在し、上記利用者の直接入力なしにその要求ジョブを判定して当該要求されたジョブモードに上記画像形成装置を設定する画像形成装置のインターフェース装置200において、同IDカードがレベル別属性でそれをそれぞれの来歴データ格納手段4および未満データテーブル4.2とからなる来歴データ格納手段4.0および未満データテーブル4.2に基づいてそれぞれの利用者の既先ジョブを判定するジョブ判定手段5から構成される。

100 [0014] 上記の既先ジョブの判断項目としては、過去のコピー量(月単位、週単位、日単位など)の大きいニーザ、セラム信号、送電端、部署別属性、業務種別属性、等が挙げられる。ジョブ判定手段5で判定されたジョブモードは画像形成装置300のジョブモード設定手段6に与えられ、当該ジョブのモードに画像形成装置300を設定する。

【0015】すなわち、1/Dカード1を構成したIDカードが未満データから既先ジョブを判定して前記画像形成装置300のジョブモード設定手段6にジョブモードを設定する場合に付号レベルの大なるIDコード情報を格納するレベル別属性手段3と、上記レベル別属性手段3でレベルが大であると判定されたものIDコードを解説する1/Dコード解説手段5とで既先ジョブモード設定手段5とを削除したIDカード1のトランシーバンダ1が送出される。

【作用】使用者100が持持する1/Dカード1に格納されたトランシーバンダ1は、画像形成装置200側から送信された既先質問信号を受信し、この受信に応じて当該1/Dカード100側に格納されている既先のIDコードが表示される。

Dコード群と照合されて当該1/Dコードに該当する未満データが未満データテーブル4.2から読み出されると、既先ジョブモード設定手段5に渡される。

【0016】既先ジョブ判定手段5は渡された未満データから当該利用者が過去に実行したジョブのうち、最も頻度の高いジョブを判定し、これを希望のジョブとして画像形成装置300に設定する。このときのモードは画像形成装置300のジョブモード設定手段6に渡す。

【0017】このように構成したことにより、利用者1は画像形成装置300に接続すなわちアクセスすることができる。また、既先利用者の1/Dコード情報をR.Fコイル1に入力して受信回路1.4が励起され、コード発生器1.6から当該利用者の1/Dコード情報をR.Fコイル1へ入り込むと、この質問信号により電源回路2.3で受信される。

【0018】図2は本発明による画像形成装置のインターフェース装置の他の実施例を説明するブロック図であつて、1は1/Dカード、1.1はトランシーバンダ、2は送受信手段、3は1/Dデータテーブル、4.2は未満データ格納手段、5は既先ジョブ判定手段、6はジョブモード設定手段である。

【0019】図3は本発明による画像形成装置のインターフェース装置の各実施例の構成を説明するブロック図であつて、1.2は電源回路、1.3はR.Fコイル、1.6はコード発生器、2.1は画像形成装置のセントアンドツールS-1が構成される。すなわち、図2に示したインターフェースコントロール回路5のROM7.0、マシンコントローラ回路6のROM6.1とRAM6.2は、当該マシンコンントロール回路6を構成するCPUの動作プログラム等の処理動作に必要なデータを格納するものである。

【0020】図4は本発明の上記各実施例の基本的なジョブ処理動作を説明するブロック図であつて、1.2は電源回路、1.3はR.Fコイル、1.6はコード発生器、2.1は画像形成装置のセントアンドツールS-1が開始される。

【0021】図4において、1.4は画像形成装置コントロール回路5のROM6.1のチェック(S-1.0.1)、同RAM4.0、6.2のチェック(S-1.0.2)、各部の入出力(I/O)チェック(S-1.0.3)が行われ、待機状態を示す「READY」表示が操作部の表示手段に表示される。

【0022】利用者100が画像形成装置300にアクセスするときの操作手順は、この1/Dカードにより電源回路

10 2が動作して受信回路1.4が励起され、コード発生器1.6から当該利用者の1/Dコード情報をR.Fコイル1を介して受信回路2.4に伝送されて受信回路2.3で受信される。

【0023】受信された1/Dコード情報はインターフェースコンントロール回路5.0に入力し、RAM7.0に格納されている1/Dデータとその未満データとから当該利用者の希望ジョブモードを判断される。判断されたジョブモードと利用者の名前等は、ディスプレイ装置9.0に表示される。

【0024】利用者100はディスプレイ装置9.0に表示されたジョブの内容から自身のジョブを確認し、希望のジョブモードであればそのままそのままでモードを実行するが、まだまことにそれと異なる場合は、キーボード8.1からモード8.1を押すと確認していた場合には、キーボード8.1からモード8.1を入力した後、ジョブを実行する。なお、インターフェースコントロール回路5.0のROM4.0はインターフェースコントロール回路を構成するCPUの動作プログラム等、インターフェース装置9.0を含むモードに設定する。

【0025】利用者100は既先判定処理機能を负荷した構成で示されたジョブの内容から自身のジョブを確認し、希望のジョブモードであればそのままのままそのままでモードを実行するが、まだまことにそれと異なる場合は、キーボード8.1からモード8.1を入力した後、ジョブを実行する。なお、インターフェースコントロール回路5.0のROM4.0は既先判定手段3.1にしたがって利用者の既先調子を決定するようにしたままである。例えば、ジョブ実行前に複数の利用者が同時にアクセスした場合や、ある利用者のジョブ実行中に他の利用者がアクセスした場合に、上記複数の利用者の既先調子を決定して既先度の高い順にジョブモードを設定するとか、あるいは上記他の利用者のジョブが高い既先度を持ったものである場合は、上記複数の利用者の既先調子を中にして上記他の利用者のジョブを実行する、等の既先判定機能を備えたものである。

【0026】図5は本発明による画像形成装置のインターフェース装置の各実施例の具体的構成を説明するブロック図であつて、1.2は電源回路、1.3はR.Fコイル、1.4は電源回路、1.5はR.Fコイル、1.6はコード発生器、2.1は画像形成装置のセントアンドツールS-1が構成される。すなわち、図2に示したインターフェースコントロール回路5のROM7.0、マシンコントローラ回路6のROM6.1のチェック(S-1.0.1)、同RAM4.0、6.2のチェック(S-1.0.2)、各部の入出力(I/O)チェック(S-1.0.3)が行われ、待機状態を示す「READY」表示が操作部の表示手段に表示される。

【0027】図5において、1.4は画像形成装置コントロール回路5のROM6.1のチェック(S-1.0.1)、同RAM4.0、6.2のチェック(S-1.0.2)、各部の入出力(I/O)チェック(S-1.0.3)が行われ、待機状態を示す「READY」表示が操作部の表示手段に表示される。

【0028】利用者100が画像形成装置300に接続するときの操作手順は、この1/Dカードにより電源回路

【0026】この状態で、利用者の登録（ユーザアカセス）があると（S-3）、当該ユーザの「/Dカードから送信される「/Dコード」を認識した後、当該「/Dコード」にユーザに来歴があるか否かを判断されると（S-3-03）、そのユーザの来歴をチェックし（S-4-04）。そして、来歴有りの場合はその優先ジオブをチックして優先ジョブがアクセスされ（S-5）、優先ジョブに画像形状装置がセットされて「ジョブイン」が完了し、所用名（例えは、原稿シート、枚数セシット等）でジョブイン（S-7）、ジョブ実行サイクルはマシンスター（M/Cスター）（S-8-01）、ジョブ実行（S-8-02）、M/Cストップ（S-8-03）からなる。ジョブ実行サイクルが終了すると、当該ユーザの履歴保存サイクル（S-9）が開始される。この履歴保存サイクルは、RAM70に格納されている来歴データを更新する履歴書き換え動作（S-9-01）と書き換えた来歴を集中管理センタへに転送する履歴出力動作（S-9-02）とからなる。

【0027】そして、ユーザのジョブ開始動作（例えは、原稿シート、枚数セシット等）でジョブイン（S-7）、ジョブ実行サイクルが開始すると（S-8）。このジョブ実行サイクルはマシンスター（M/Cスター）（S-8-01）、ジョブ実行（S-8-02）、M/Cストップ（S-8-03）からなる。ジョブ実行サイクルが終了すると、当該ユーザの履歴保存サイクル（S-9）が開始される。この履歴保存サイクルは、RAM70に格納されている来歴データを更新する履歴書き換え動作（S-9-01）と書き換えた来歴を集中管理センタへに転送する履歴出力動作（S-9-02）とからなる。

【0028】なお、この履歴出力動作は当該画像形状装置が最初で数選されているような場合は不要となる。このサイクルの完了で当該ユーザのジョブが終了となる。

【0029】また、上記S-4でユーザの来歴が無し（すなはち、来歴データを持たないユーザ）である場合は、「/Dコード」の入力を指示し（S-1-13）、ユーザはこの指示に従ってキーボードから自身の「/Dコード」を入力する（S-1-14）。入力された「/Dコード」が正規のものである場合はS-6に行き（S-1-15）、不正な「/Dコード」であった場合は利用不可のメッセージを表示して（S-1-16）終了する。

【0030】図6は本発明の上記各実施例においてジョブイン前に複数のユーザがアクセスした場合の優先ユーザ判定を行うジョブ処理動作を説明するフローチャートであつて、ステップ（S-1）から（S-3）までは前述図4、5で説いたものと同様である。ユーザアクセスが有る（S-3）、ユーザアセス数が1つのみか否かを判断し（S-3-1）、ユーザアクセスが1である場合は図4と同様の処理を実行する。一方、アクセス数が2以上であると判断された場合は、各アクセスの受信レベル（受信信号の検出出力レベル）をチェックし（S-40）、その内の最大レベルのものを優先ユーザと判断し（S-3-2-2）、以降は前記と同様の（S-4）以下の処理を行う。

【0031】図7は本発明の上記各実施例においてジョブ実行中に他のユーザがアクセスした場合の優先ユーザ判定を行うジョブ処理動作を説明するフローチャートであつて、図4あるいは図6でジョブイン（S-7）後、ユーザアクセス有りを判断した場合（S-3-01）、前記優先項目に基づいて優先ユーザをチェックし（S-3-02）、現在ジョブ実行中のユーザよりも優先度が低い場合にアクセスするユーザがアクセスした場合は他のユーザがアクセス判定を行なう。

【0032】図8は本発明の上記各実施例におけるジョブ実行中のユーザがアクセスした場合の優先ユーザ判定を行なうフローチャートである。

【0033】図9は本発明の上記各実施例におけるジョブ実行中のユーザがアクセスした場合の優先ユーザ判定を行なうフローチャートである。

【0034】図10は本発明の上記各実施例におけるジョブ実行中のユーザがアクセスした場合の優先ユーザ判定を行なうフローチャートである。

【0035】なお、（S-4-01）においてアクセスした他のユーザに来歴が無い場合は「/Dコード」入力指示（S-1-3-01）、「/Dコード」入力（S-1-4-01）、「/Dコード」中止判断（S-1-5-01）を行い、「/Dコード」で実行中ジョブで中断処理（S-1-9）となる。

に複数のユーザがアクセスした場合の優先ユーザ判定を行なうフローチャートを説明する。

【図7】 本発明の上記各実施例においてジョブ実行中のユーザがアクセスした場合の優先ユーザ判定を行なうフローチャートである。

【図8】 本発明の上記各実施例においてジョブ実行中のユーザがアクセスした場合の優先ユーザ判定を行なう他のユーザのジョブ処理動作を説明する。

【図9】 他のユーザのジョブ処理動作を説明する。

【図10】 ユーザのジョブ処理動作を説明する。

【図11】 フローバイブル

【図12】 フローバイブル

【図13】 フローバイブル

【図14】 フローバイブル

【図15】 フローバイブル

【図16】 フローバイブル

【図17】 フローバイブル

【図18】 フローバイブル

【図19】 フローバイブル

【図20】 フローバイブル

【図21】 フローバイブル

【図22】 フローバイブル

【図23】 フローバイブル

【図24】 フローバイブル

【図25】 フローバイブル

【図26】 フローバイブル

【図27】 フローバイブル

【図28】 フローバイブル

【図29】 フローバイブル

【図30】 フローバイブル

【図31】 フローバイブル

【図32】 フローバイブル

【図33】 フローバイブル

【図34】 フローバイブル

【図35】 フローバイブル

【図36】 フローバイブル

【図37】 フローバイブル

【図38】 フローバイブル

【図39】 フローバイブル

【図40】 フローバイブル

【図41】 フローバイブル

【図42】 フローバイブル

【図43】 フローバイブル

【図44】 フローバイブル

【図45】 フローバイブル

【図46】 フローバイブル

【図47】 フローバイブル

【図48】 フローバイブル

【図49】 フローバイブル

【図50】 フローバイブル

【図51】 フローバイブル

【図52】 フローバイブル

【図53】 フローバイブル

【図54】 フローバイブル

【図55】 フローバイブル

【図56】 フローバイブル

【図57】 フローバイブル

【図58】 フローバイブル

【図59】 フローバイブル

【図60】 フローバイブル

【図61】 フローバイブル

【図62】 フローバイブル

【図63】 フローバイブル

【図64】 フローバイブル

【図65】 フローバイブル

【図66】 フローバイブル

【図67】 フローバイブル

【図68】 フローバイブル

【図69】 フローバイブル

【図70】 フローバイブル

【図71】 フローバイブル

【図72】 フローバイブル

【図73】 フローバイブル

【図74】 フローバイブル

【図75】 フローバイブル

【図76】 フローバイブル

【図77】 フローバイブル

【図78】 フローバイブル

【図79】 フローバイブル

【図80】 フローバイブル

【図81】 フローバイブル

【図82】 フローバイブル

【図83】 フローバイブル

【図84】 フローバイブル

【図85】 フローバイブル

【図86】 フローバイブル

【図87】 フローバイブル

【図88】 フローバイブル

【図89】 フローバイブル

【図90】 フローバイブル

【図91】 フローバイブル

【図92】 フローバイブル

【図93】 フローバイブル

【図94】 フローバイブル

【図95】 フローバイブル

【図96】 フローバイブル

【図97】 フローバイブル

【図98】 フローバイブル

【図99】 フローバイブル

【図100】 フローバイブル

【図101】 フローバイブル

【図102】 フローバイブル

【図103】 フローバイブル

【図104】 フローバイブル

【図105】 フローバイブル

【図106】 フローバイブル

【図107】 フローバイブル

【図108】 フローバイブル

【図109】 フローバイブル

【図110】 フローバイブル

【図111】 フローバイブル

【図112】 フローバイブル

【図113】 フローバイブル

【図114】 フローバイブル

【図115】 フローバイブル

【図116】 フローバイブル

【図117】 フローバイブル

【図118】 フローバイブル

【図119】 フローバイブル

【図120】 フローバイブル

【図121】 フローバイブル

【図122】 フローバイブル

【図123】 フローバイブル

【図124】 フローバイブル

【図125】 フローバイブル

【図126】 フローバイブル

【図127】 フローバイブル

【図128】 フローバイブル

【図129】 フローバイブル

【図130】 フローバイブル

【図131】 フローバイブル

【図132】 フローバイブル

【図133】 フローバイブル

【図134】 フローバイブル

【図135】 フローバイブル

【図136】 フローバイブル

【図137】 フローバイブル

【図138】 フローバイブル

【図139】 フローバイブル

【図140】 フローバイブル

【図141】 フローバイブル

【図142】 フローバイブル

【図143】 フローバイブル

【図144】 フローバイブル

【図145】 フローバイブル

【図146】 フローバイブル

【図147】 フローバイブル

【図148】 フローバイブル

【図149】 フローバイブル

【図150】 フローバイブル

【図151】 フローバイブル

【図152】 フローバイブル

【図153】 フローバイブル

【図154】 フローバイブル

【図155】 フローバイブル

【図156】 フローバイブル

【図157】 フローバイブル

【図158】 フローバイブル

【図159】 フローバイブル

【図160】 フローバイブル

【図161】 フローバイブル

【図162】 フローバイブル

【図163】 フローバイブル

【図164】 フローバイブル

【図165】 フローバイブル

【図166】 フローバイブル

【図167】 フローバイブル

【図168】 フローバイブル

【図169】 フローバイブル

【図170】 フローバイブル

【図171】 フローバイブル

【図172】 フローバイブル

【図173】 フローバイブル

【図174】 フローバイブル

【図175】 フローバイブル

【図176】 フローバイブル

【図177】 フローバイブル

【図178】 フローバイブル

【図179】 フローバイブル

【図180】 フローバイブル

【図181】 フローバイブル

【図182】 フローバイブル

【図183】 フローバイブル

【図184】 フローバイブル

【図185】 フローバイブル

【図186】 フローバイブル

【図187】 フローバイブル

【図188】 フローバイブル

【図189】 フローバイブル

【図190】 フローバイブル

【図191】 フローバイブル

【図192】 フローバイブル

【図193】 フローバイブル

【図194】 フローバイブル

【図195】 フローバイブル

【図196】 フローバイブル

【図197】 フローバイブル

【図198】 フローバイブル

【図199】 フローバイブル

【図200】 フローバイブル

【図201】 フローバイブル

【図202】 フローバイブル

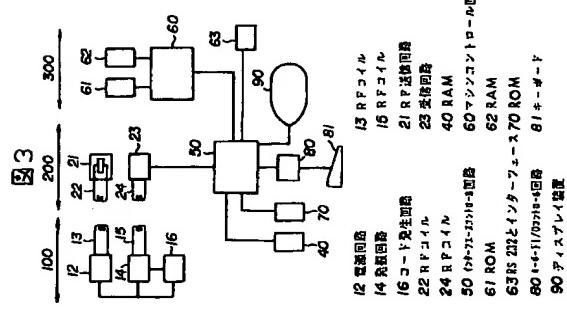
【図203】 フローバイブル

【図204】 フローバイブル

【図205】 フローバイブル

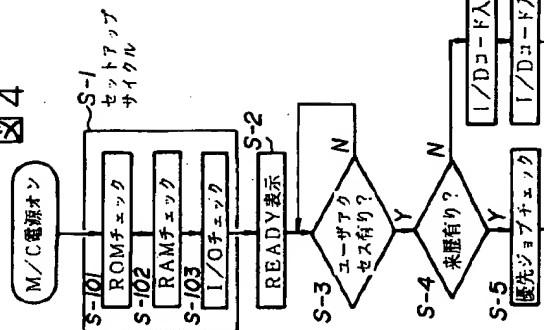
【図206】

[図3]



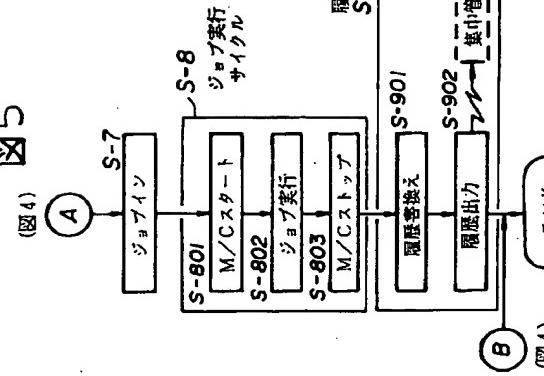
[図3]

[図4]



[図5]

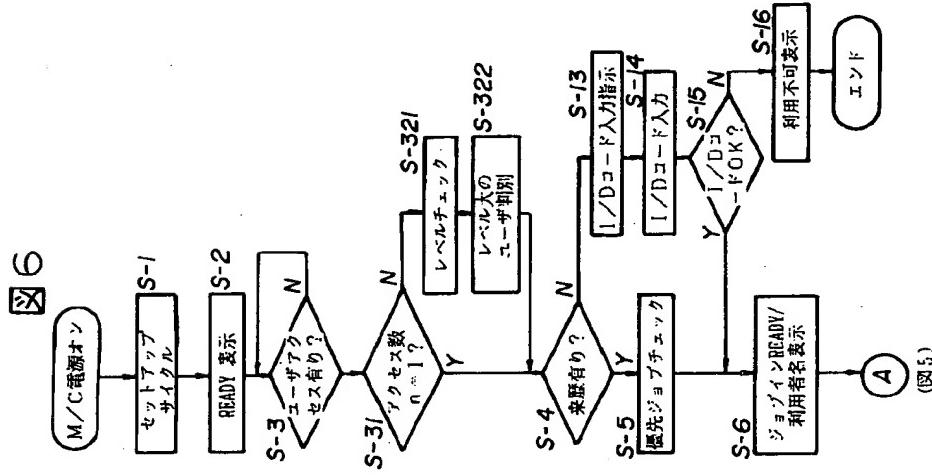
[図5]



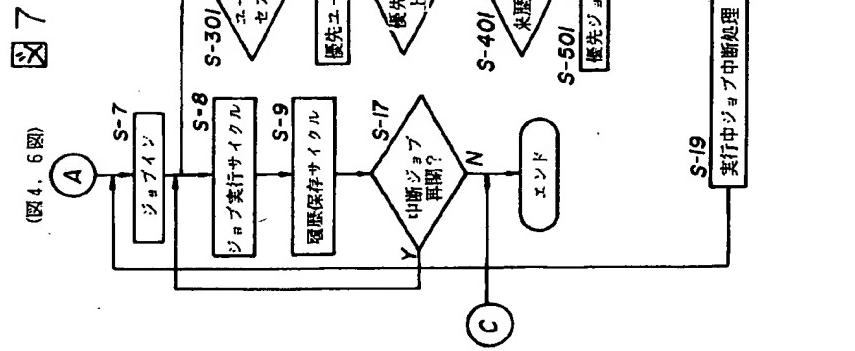
[図4]

[図4]

[図6]



[図7]



[図8]

